



# 摂津二中校区 【家庭学習の手引き】

二中校区小中一貫教育推進協議会

二中校区では、小中一貫教育推進協議会を中心に、小中一貫教育の充実に取り組んでおります。各学校がそれぞれで取組みを進めている「家庭学習の手引き」や「学習シラバス」を参考に【二中校区としての家庭学習の手引き】をまとめました。学力を向上させていくには、日々の学校の授業の振り返りだけでなく、家庭での「宿題」と「自主学習」が大切です。児童生徒のみなさんは、それぞれの学年の内容について知り、先の見通しをもって家庭学習に取り組んでいきましょう。また、着実にこなっていくためにも、お家の方のアドバイスや協力もよろしくお願いいたします。

がくねん 学年	小学校						中学校		
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2・3年生	
たいせつ 大切にしたいこと	テレビを消す、スマホやゲームなどは手の届かないところに置くなど、集中できる環境を整えましょう。姿勢を良くして、勉強に取り組みましょう。夜更かせず、睡眠時間はきちんととりましょう。								
	①時間を決めて毎日続けましょう。②最後まで取り組みましょう。			③自分で課題を見つけて学習する「自学」の習慣をつけましょう。			④自学の仕方を工夫し、計画的に取り組みましょう。		
めやすの時間	15分以上		30分以上		45分以上		60分以上		
ないよう 内容や方法	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: left;"> <p>☆出された宿題は最後まで確実にやりましょう。</p> <p>☆自主学習（予習や復習）のやり方を少しずつ覚えて、進んで取り組んでいきましょう。</p> <p>☆取り組んだ日付や時間も記入して、計画的に取り組みましょう。</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> </div>						<p>☆自主勉強ノートを有効に使い、計画的な学習や自身の学習の振り返りに取り組みましょう。（特に復習は重要です。前学年の学習内容なども、計画的に日々の自学に取り入れましょう。）</p> <p>☆自学ノートで「まとめる学習」「覚える学習」「試す学習」にバランスよく取り組みましょう。</p> <p>☆友達のノート等から、よい取組みを積極的に参考にしましょう。</p> <p>☆自学ノートだけでなく、学級や教科からの宿題プリントやワーク課題にも必ず取り組みましょう。</p> <p>☆シラバスには各教科の学習内容が載っています。見通しをもって学習しましょう。</p>		
よ 読む	<p>☆声の大きさや「、」「。」に気をつけて正しく音読しましょう。（お家の方には、本読みを聞いてもらったり、時には本の読み聞かせもお願ひします。）</p>		<p>☆内容の中心や場面の様子がよくわかるように音読しましょう。（お家の方には、必ず本読みを聞いてもらうようお願いいたします。）</p>		<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="text-align: left; margin-left: 10px;"> <p>☆自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をしましょう。</p> </div> </div>		<p>☆次の日にある授業の教科書を読んでおきましょう。</p> <p>☆国語の古文は何度も音読し、読み慣れましょう。</p>		
	<p>☆読書の習慣をつけ、目標を立ててみましょう。（「月〇冊、または、〇ページ以上読む！」「同じ作者の本をすべて読む！」など）</p>						<p>☆英語の発音を確認し、場面を思い浮かべながら読みましょう。</p> <p>☆英文を読んで、内容を読み取りましょう。自分の感想や考え、意見も英文で表現してみましょう。</p>		
か 書く	<p>☆文字は筆順・とめ・はね・はらいに気をつけて、ていねいに書きましょう。</p> <p>☆あった出来事や思ったことを「段落・会話文・句読点（、や。）」に気をつけて文章に書きましょう。</p>				<p>☆文章に出来事や思ったことを書き、自分の生活を振り返りましょう。</p>		<p>☆新出漢字と既習漢字をバランスよく覚えるように、計画的に学習しましょう。</p> <p>☆習った漢字は日頃（熟語や短文練習、授業ノートなど）から積極的に使うようにしましょう。覚えていても使えなければ意味がありません。</p> <p>☆英単語は発音・スペル・意味がセット。声に出しながら書いて覚えましょう。</p>		
けいさん 計算	<p>☆計算ドリルや計算カードを使って、たし算、ひき算、かけ算をくり返し練習しましょう。</p>		<p>☆速く、正確に計算できるようにくり返し練習しましょう。計算を使った文章題にも進んで取り組みましょう。</p>		<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <span>+</span><span>-</span> </div> <div style="display: flex; gap: 5px;"> <span>×</span><span>=</span> </div> </div>		<p>☆符号に気をつけて、計算練習に取り組みましょう。授業で学習した問題はその日のうちにもう一度取り組みましょう。</p>		
しら 調べる	<p>☆わからないことは先生や家の人に聞いたり辞典で調べたりしましょう。</p> <p>☆保護者の方と一緒に、eライブラリを使ってみましょう。</p>				<p>☆資料集や地図帳なども使って調べましょう。</p> <p>☆パソコンやスマートフォンを使い、eライブラリを自ら活用してみましょう。</p>		<p>☆調べるのに必要な資料や情報を「自分で見つけて」、「関心を持って」調べましょう。</p>		
	<p>☆わからない言葉を国語辞典や漢字辞典を使って、自分で調べましょう。</p>				<p>☆わからない言葉は国語・漢和・英和・和英辞典などを「うまく選んで」調べましょう。</p>				
おうちの方に お願いしたい アドバイス 支援	<p>☆可能な範囲で、丸つけや一言コメントを書くなどしてあげてください。</p> <p>☆きちんとできているかを連絡帳等で確認してあげてください。</p> <p>☆文字の間違いや計算の間違があれば、お子さんと一緒に直すようにしてあげてください。</p> <p>☆学習内容や方法を自分で決めるのはまだ無理なので、お家の方の温かい手助けや声かけをお願いします。</p> <p>「きれいに書けたね」 「昨日より上手に読めたね」</p>		<p>☆文字の間違いや計算の間違があれば、自分で直すように促してあげてください。</p> <p>☆自立心がめばえ、自分でやろうとすることが増えます。しかし、まだお家の方の手助けをお願いします。</p> <p>「自分一人で頑張ってきたね」</p>		<p>☆自分の部屋で集中することも大切ですが、保護者の目の届く場所でお子さんが意識をしながら勉強できる環境づくりも大切です。どんな内容の宿題や自主学習をしているかについて、時々確認いただき、頑張りを認める前向きな声かけをお願いします。</p>		<p>☆中学校生活に対する希望とともに、学習と部活の両立にも不安を持っています。温かい励ましと頑張りを認める声かけをお願いします。</p>		
☆ 家庭生活で大切にしていきたいこと						☆ 家庭学習をすすめることでこんな力がつきます！			
① 基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）						① 授業で学んだ内容の定着が図れ、次の授業が「よりわかる」ようになります。			
② あいさつ・返事						② 課題を自ら選び、計画的に学習することで「主体的に学ぶ習慣」が身につきます。			
③ 家族の一員としての役割						③ 高等学校でも強く求められる「予習・復習の習慣」が身につきます。			
④ 家族の会話（励ましや承認もお願いします。）						④ 継続して取り組むことで、達成感が味わえ、学習に意欲的になります。			

